



## 人権啓発「命のメッセージ」パネル展

～「考えよう 命と人権を守るために」～



都議会議員の人権を無視した野次、少女を暴力により服従させ最終的に死にいたらしめるなど、いまだに、人権を無視した事件が日常茶飯事に起きている。

国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチは、一人でも多くの方に人権を理解していただき、この世界から人権差別がなくなるよう日夜活動に励んでいます。

今年も山梨県と甲府市との共催により、人権啓発パネル展を開催しており、現在も甲府市総合市民会館で8月22日、甲斐市立竜王図書館で8月28日まで開催している。これまでも甲府市中央公民館、甲府市立図書館でも開催しており、見ていただいた多くの方から感想をいただいたので、その一部を紹介します。

- 子ども達のピュアな声が響いていた。
- 最近も児童虐待が多いと思う。
- 本当に命は大切です。最近の人達は命を粗末にしています。日本では、いじめが多く、それは子どもだけでなく、社会人も同じです。皆が仲良く、平和な世界が訪れると良いと思います。
- 今の生活が当たり前ではなく、本当に限られた恵まれたものだということを目の当たりにしました。子ども達が、夏休みに沢山訪れるこの時期にこういった写真を目にすることができるのは、貴重だと思います。
- 子ども達が人権について真面目に考えていて、とても良いと思いましたが、身近ないじめや家庭内暴力等他人事ではないことも考えてくれたら良いと思います。
- 深い意識で自分と同じように他人を大切にしている方が居られるということを感じました。私は考えているだけで、行動を起こせていませんが、少しずつ変わっていきたいと思います。
- 映像でニュースのときに見るだけのものが多かったですが、パネル展をじっくり見、小学生の感想文も一緒に読むと、小さい頃から人権について学んでいくことの大切さを感じます。人権についての授業を受けた児童たちの感想を読み、子ども達に教えていないことを気付かされました。教えない限り、子ども達は現在の環境を当たり前と思い、感謝する心を持ってないし、人を思いやることもできないと思います。



すべての人々が個人として尊重され、平和で豊かな社会の実現のため、今年度もパネル展、講演会等人権の大切さを理解していただく事業を展開していき、積極的に人権施策の推進に取り組んでいくので、今後とも一層のご支援とご協力をお願いします。

国連 NGO 横浜国際人権センター・山梨ランチ

代表 横山 隆史 (全日本同和会山梨県連合会会長)

〒400-0831 甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1階 TEL 055-243-8563